

凌雲台

ふるさとに笑顔広げる 龍野っ子
～笑顔 元気 感謝 安全～

龍野小学校学校便り
第56号
令和5年 2月 9日
文責：校長 大江律子

「人権の花！修了式」たくさんの花が咲きました。

9日（木）、蔵田教育長先生、沼田人権擁護委員、教育委員会石井さん3名をお招きして、「人権の花」修了式を開催しました。今年度は、オンラインで開催しました。

蔵田教育長先生から、「花にはいろいろな色がある。また、育ち方も違う。でも天気によっては水をかけるなどお世話をしないと育たない。花を育てることと同じで、お父さん、お母さんがみんなを大切に育てていることを考えてほしい。」と話をしていただきました。その後、5年生の代表3名が、沼田さんに竜野小で取れた花の種を渡しました。沼田さんから、「2時間目の3年生の持久走を見た。友達をみんなで応援する姿が素晴らしかった。龍野小で大事に育てた花を次の学校につないでいきます。」とお話をいただきました。

子供たちは縦割り班を中心に、花のお世話をがんばり、たくさんの花が咲き、種が取れました。また、花を育てるだけではなく、「きれいに咲いてね」と願いを込めてお世話をしました。また、人権の花を育てることで、みんなが笑顔の学校に、いじめのない学校になど取り組んできました。1年間育てた種を甲佐小にバトンを渡した子供たちです。



教育長先生のお話



沼田さんに人権の花の種を渡す5年生



感謝状授与

昔の道具～乙女の坂野さんにお世話になってます。

乙女校区の坂野さんが子どもたちのためにたくさんの昔の道具をもってきてくださいました。冷蔵庫やアイロン、お弁当箱・・・3、4年生のためにたくさん準備していただきました。3、4年生は、初めて見る物におどろきながら、「みないとわからない」「昔とずいぶん変わった」という感想を伝えていました。

その中に、糸車がありました。国語でたぬきの糸車を学習した1年生に見せたいと、教室で紹介することにしました。

子供たちは初めて見る糸車を実際回してみても「キーカラカラ。キークルクル。」と糸車が回るたびにみんなで大合唱になりました。「初めて糸車を回してうれしかった」「たぬきが回しているのを見たい」など、たくさんの感想を述べてくれました。

百聞は一見にしかず。貴重な経験ができました。坂野さん、いつもありがとうございます。



糸車を紹介する坂野さん



糸車をまわす1年生